

やりきった さくらっ子発表会

2月7日(土)さくらっ子発表会では、寒い中、子どもたちの発表に温かい拍手をいただきありがとうございました。

発表会について、大変多くの感想をいただきましたので一部紹介します。

【保護者・地域の皆様の感想 一部抜粋】

- 子どもたちが発表のために家でも練習しているのを聞いていました。今日実際にみんなの発表を聞いて、緊張している中でも一生懸命話している姿を見て感動しました。
- この日のためにたくさんの練習をしてがんばって準備をしてきたことがすごく伝わってきました。どの発表も調べたことをわかりやすくまとめ、画像も取り込んでいてとてもわかりやすかったです。
- どの子どもも堂々と発表していて見応えがありました。一人一人のよさが出ていて、自分の子ども他の子ども小さい頃からの成長がすごく感じられてうれしかったです。
- 1、2年生が原稿も見ずに自分の言葉で覚えて堂々とあの場で言っていたことに感動しました。伝えよう、という思いが感じられるすばらしい姿でした。話す力が育っていることがわかりました。歌や楽器演奏もとても上手でした。
- 3～6年生の発表では、高学年が下級生をカバーする姿が見られたり、クイズを出したり写真を見せたりするなどわかりやすくするための工夫があるなと感じました。いろんな経験を異年齢との関わりを持ちながらできることはとてもよいと思いました。
- 高学年は、タブレットを使用してすらすらと話していてさすがだな 昔とは違うな と感心しました。
- 31年住んでいても知らなかった地域の事がわかり驚きました。動画を取り入れたり、文字起こしされたりと、工夫があってすばらしい発表会でした。
- 大人になってもなかなか経験することのないことを、小学生の間に経験し学ぶことができることは、考える力だけでなく、楽しむ、わくわくする事ができ素敵な学習だと思いました。子どもたちの視野も広がり、多くの知識が付き、興味もわくと思いました。今後もこのような学習を続けてほしいです。
- 地域の歴史や自然、生き物、食材など教科書では学べない内容を1年間通して学習した様子がよく伝わりました。この学びを通して、山縣市をより好きになり、ふるさとを大切に思ってもらえたらいいなと思いました。たくさんの地域の方々を支えてもらって今の子どもたちの学校生活があることに改めて感謝します。
- 全校の合唱は人数が年々少なくなっていく中でも、とても力強く思いの伝わる歌声を聞いたことをとてもうれしく思います。みんなの心が一つになっていた歌声でした。すてきな時間をありがとうございました。

子どもたちは、「さくらっ子発表会」に向けて多くの準備と練習、そして聞く人に伝えるための工夫を重ねてきました。その成果が、見ている方に伝わっていたことは子どもたちにとって大きな励みになったことと思います。また、緊張しながらもステージに立ち、多くの人に向かって自分の考えを発表したことで、一人一人が「やりきった」という達成感を感じることができたと思います。

さくらっ子発表会を経て、いよいよ今年度のしめくくりの時期を迎えます。どの子どもも「できた！わかった！」という実感を宝物として、自信をもって次年度をスタートできるような教育活動に今後も力を入れていきます。

◆今年度もJA ふれあいプラザ大桜支店、銘豊製菓園さんのご協力をいただき、さくらっ子まんじゅうを販売することができました。ご購入ありがとうございました。

